

平成 23 年度 甲賀市一般会計補正予算 (第 5 号) の概要
概要

福井県に立地する原子力発電所で事故が起きた場合に飛散する放射性物質の影響を鑑み、安定ヨウ素剤や防護服、放射線測定器などを緊急配備し万全の対策を講じる。

また、市内各区・自治会が保有・管理されている消火栓用器具の盗難対策経費のほか、信楽高原鐵道の「第二大戸川橋りょう」の橋脚点検調査経費に対する補助など、市民の安心・安全を守るための緊急対策経費を計上し、11月14日付けで専決処分した。

補正予算額

補 正 額	財 源 内 訳	
	特 定 財 源	一 般 財 源
30,360千円	6,189千円	24,171千円

○補正後の額 35,961,829千円 (うち一般財源 24,529,592千円)

補正予算の主な内容

- ・原子力事故対策経費 19,940千円 (一財 19,940)**
 福井県に立地する原子力発電所で事故が起きた場合、滋賀県全域において放射性物質の影響が予想されるため、市民の安心・安全を守るための安定ヨウ素剤や防護服を備蓄するとともに、給食センターや自園給食の保育園、私立保育園などに放射線測定器等を緊急配備し万全の対策を講ずる。
- ・消火栓用器具緊急対策整備事業 4,231千円 (一財 4,231)**
 市内各区・自治会が保有・管理されている消火栓用器具の盗難被害により地域消防力が低下しているため、被害に遭った区・自治会を対象として管そう(筒先)、スタンドパイプなどの基本購入経費を自治振興会等を通じて全額補助するとともに、盗難防止ブザーを市内全消火栓ボックス3,168箇所に設置する。
- ・信楽高原鐵道対策事業 6,189千円 (繰入金 6,189)**
 昭和8年の開業以来78年が経過した信楽高原鐵道の「第二大戸川橋りょう」の安全性確保のため、橋脚点検調査経費を補助する。

平成 23 年度 甲賀市鉄道施設整備基金特別会計補正予算（第 1 号）の概要

概要

信楽高原鐵道の「第二大戸川橋りょう」の橋脚点検調査経費に補助するため、鉄道施設整備基金から繰り入れ、一般会計に繰り出す経費を計上し、11月14日付けで専決処分した。

補正予算額

補 正 額	財 源 内 訳	
	特 定 財 源	一 般 財 源
6, 1 8 9 千円	0 千円	6, 1 8 9 千円

○補正後の額 20, 260千円（うち一般財源 19, 356千円）

補正予算の主な内容

（歳入）

・基金繰入金

6, 1 8 9 千円

（歳出）

・一般会計繰出金

6, 1 8 9 千円